

特別講演

7月19日（日） 11:00～12:00

特別講演Ⅰ

第 1 会場 4F 天瑞

座長：野邊 忠浩 宮崎県薬剤師会 会長

〔 河野景子流 しなやかに たおやかに 心地良く生きる 〕

講師：河野 景子 フリーアナウンサー

7月19日（日） 13:20～14:20

特別講演Ⅱ

第 1 会場 4F 天瑞

座長：中芝 高彦 大分県薬剤師会 会長

〔 AIの時代、巨人の背に乗って前に進む薬剤師
～ひなたで舞う「少彦名命+神農+パナケイヤ」を目指して～ 〕

講師：椎葉 茂樹 宮崎県福祉保健部 中央保健所長兼衛生技監

シンポジウム

7月19日（日） 14:30～17:00

シンポジウム 1

第 1 会場 4F 天瑞

オーガナイザー：井上 尚彦 宮崎県薬剤師会 常務理事
 木山 允 宮崎県薬剤師会 常務理事
 座長／座談会司会：江川 孝 福岡大学薬学部 健康危機管理薬学研究室 教授
 座長：伊藤 裕子 大分県薬剤師会 常務理事

〔 災害対応 〕

基調講演

S1-PL-1 「助けに行く災害医療」から「支え続ける災害医療」へ

鈴木 教久 国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局 災害等危機管理対策専門職

S1-PL-2 災害医療をするということ

小早川義貴 国立病院機構本部 福島復興支援室 室長

座談会登壇者

伊藤 裕子 大分県薬剤師会 常務理事
 山口 信也 福岡県薬剤師会 常務理事
 徳永 晴樹 熊本県健康福祉部健康危機管理課 課長補佐

7月19日（日） 14:30～17:00

シンポジウム2

第2会場 4F 天樹

オーガナイザー・座長：伊東 健一 宮崎県薬剤師会 常務理事

座長：小野 浩重 山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部 教授

〔 薬剤師業務の質を高める医薬品情報の活用：現場実践と未来展望 〕

基調講演

S2-PL 医薬品情報は、使われてこそ価値がある

太田 美紀 独立行政法人医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部長

発 表

S2-1 薬物相互作用によって用量調節が必要な薬剤を適正使用するための医薬品情報の活用 ～大学病院薬剤師の立場から～

江本 晶子 佐賀大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

S2-2 病院薬剤師業務における医薬品情報の活用について

上原 仁 琉球大学病院 薬剤部 薬剤主任

S2-3 院内における副作用の収集ならびにフィードバック体制と今後の課題について

柴田 壮一 順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 係長

S2-4 医薬品情報を読み解く
—薬物濃度から考えるタンパク結合相互作用—

緒方 賢次 九州医療科学大学 薬学部薬学科 教授

7月19日（日） 14:30～17:00

シンポジウム3

第3会場 4F 天葉

オーガナイザー：岡元 俊雄 宮崎県薬剤師会 常務理事
倉澤 克樹 宮崎県薬剤師会 常務理事
座長：原 洋司 山口県薬剤師会 副会長
久保田 忍 熊本県薬剤師会 常務理事

〔 地域包括ケアシステムにおける薬薬連携の進化系 (シームレスな在宅移行と多職種共同の実現に向けて) 〕

基調講演

S3-PL 在宅医療連携の進化とシームレスなケア移行の未来 —多施設・多職種協働の視点から—

川添 哲嗣 武庫川女子大学 薬学部 教授

発 表

S3-1 MSW の視点から考える「薬薬連携」の可能性 ～生活継続を支える地域資源として、薬剤師と歩む地域包括ケア～

小森有英子 日本医療ソーシャルワーカー協会 理事
一般財団法人潤和リハビリテーション振興財団 介護老人保健施設ひむか苑

S3-2 住み慣れた地域で患者が望む生活をするために薬剤師が できること

上村 秀昌 南薩薬剤師会 理事
しんまち薬局
医療法人芳和会介護老人保健施設シルバーライフちらん

S3-3 病院薬剤師からみた地域包括ケアシステムにおける薬薬連携の 課題と展望

関屋 裕史 宮崎大学医学部附属病院 副薬剤部長

S3-4 地域包括ケアシステムの深化に応える薬薬連携 —療養の場を横断する連携の役割と政策の方向性—

池田 大輔 厚生労働省老健局老人保健課 高齢者薬事サービス調整官

7月19日（日） 14:30～17:00

シンポジウム 4

第 6 会場 2F ファウンテンルーム

オーガナイザー：安藤 美彩 日南串間薬剤師会 会長
 鳥取部和弘 宮崎県薬剤師会 理事
 座長：永嶋 友洋 福岡県薬剤師会 常務理事
 三瀬 博史 熊本県薬剤師会 常務理事

〔 医療 DX との共存～効果的な AI の活用方法について～ 〕

基調講演

S4-PL AI が変わる社会と、安心して AI を活用するための環境づくりについて

平本 健二 独立行政法人情報処理推進機構
 上席執行役員
 デジタル基盤センター長
 AI セーフティ・インスティテュート副所長

発 表

**S4-1 離島におけるオンライン服薬指導を基軸とした持続可能な医薬品提供体制の構築
—沖縄県無薬局地域における医療 DX 実装事例—**

坂本 政文 株式会社薬正堂 保険調剤本部薬局運営推進部 部長

**S4-2 薬剤師は AI と何を創るべきか
—地域薬剤師会主導による「薬局どん2」・「WaLink」開発を通じた医療 DX 実践と協働知の探求**

中島 啓 鹿児島県薬剤師会 理事
 そお薬剤師会

**S4-3 佐賀の調剤現場における AI 活用の現在地
～インフラ整備状況と現場が求める『次の一手』～**

江原 竜治 佐賀県薬剤師会 医療保険担当理事

**S4-4 VUCA 時代を生き抜く医療 DX
～OODA ループに基づく効果的な AI 活用～**

多森 直樹 大分県薬剤師会 医療福祉委員

7月19日（日） 14:30～17:00

シンポジウム5

第7会場 2F オーチャードルーム

オーガナイザー：中津留敏裕 宮崎県薬剤師会 常務理事

座長：青木 浩朗 宮崎県薬剤師会 副会長

亀山 貴康 長崎県薬剤師会 理事

〔地域の未来を創る“ヘルスケアデザイナー”としての薬剤師の挑戦〕

基調講演

S5-PL

地域における生活者の健康を守るための適切なセルフケア・セルフメディケーションを支援する薬剤師の挑戦
(地域の方々のヘルスケアトータルコーディネートを支援するヘルスケアデザインファーマシスト)

磯部総一郎 日本OTC医薬品協会 理事長

発表

S5-1

健康増進支援薬局への進化が拓く未来
—地域課題の解決を通じて住民が活用する薬局・薬剤師へ—

村杉 紀明 日本薬剤師会 常務理事

S5-2

保健と医療をつなぐ“健康支援者”としての職場のかかりつけ
薬剤師 —大腸がん検査支援事業から始まる職場のヘルスケア
デザイナーへの挑戦—

陳尾 祐介 吉重薬品 かえで薬局

鹿児島市薬剤師会 産業保健委員会

S5-3

処方箋の枠を超え、ヘルスケアデザイナーへ進化！
～「宮崎モデル」から学ぶ、OTC推進と健康相談マネタイズ
への挑戦～

中津留敏裕 宮崎県薬剤師会 常務理事

7月20日（月・祝） 9:00～11:30

シンポジウム6

第 1 会場 4F 天瑞

オーガナイザー・座長：池田 龍二 宮崎大学医学部附属病院 副病院長 教授・薬剤部長
座長：木村早希子 佐賀大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

〔 これからのがん薬物療法を考える
～患者さんの未来を拓くために～ 〕

基調講演

S6-PL 患者を中心とした薬物療法を実践する自立した薬剤師になりましょう

河原 昌美 愛知学院大学薬学部 客員研究員

発 表

S6-1 病院薬剤師と保険薬局薬剤師の協働による ePRO を活用した
外来がん化学療法患者支援の深化

新田 美奈 鹿児島大学病院 薬剤部 薬剤主任

S6-2 がん化学療法における薬剤師主導の実践と地域連携
～質の高いがん医療の実現に向けて～

龍田 涼佑 大分大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

S6-3 当薬局における外来経口抗がん剤服用患者及び
終末期在宅がん患者への薬学的ケアの実践

林田 大輝 薬局セントラルファーマシー長嶺

S6-4 保険薬局から考える外来がん薬物療法支援と情報共有

上運天玲子 日本調剤 宮大前薬局

7月20日（月・祝） 9:00～12:00

シンポジウム7

第2会場 4F 天樹

オーガナイザー：角田さつき 宮崎県薬剤師会 常務理事
 座長：阿部みどり 大分県薬剤師会 副会長
 内川 豊治 佐賀県薬剤師会 理事（学校保健委員会担当）

[子供たちの未来のために ～スマホ依存・OD・薬物乱用への学校薬剤師の関わり～]

基調講演

S7-PL オーバードーズに隠された SOS：学校薬剤師に求められる 薬物乱用防止教育

嶋根 卓也 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所薬物依存研究部
 心理社会研究室長

発 表

S7-1 学校薬剤師は子供たちに薬物乱用防止教育を行うべきである

中原 学 福岡県薬剤師会 常務理事

S7-2 子どもたちのスマホ利用が依存に変わるとき

都 亮一 熊本県薬剤師会 常務理事

S7-3 安全性試験に従事してきた者の目に映るオーバードーズの悲哀 ～ 思いを伝えるために ～

持留 隆伸 鹿児島県薬剤師会 学校保健公衆衛生委員会 委員

7月20日（月・祝） 9:00～11:30

シンポジウム8

第3会場 4F 天葉

オーガナイザー・座長：平原 康寿 宮崎大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長
座長：北原 隆志 山口大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤部長・教授

〔 地域における感染対策・感染制御体制の再考
— 外来・在宅医療と地域連携を踏まえて — 〕

基調講演

S8-PL 地域連携を基盤とした感染対策・感染制御体制

高城 一郎 宮崎大学医学部附属病院 感染制御部 部長・准教授

発表

S8-1 外来・在宅における抗菌薬適正使用のために必要な知識

中野 祐樹 佐賀大学医学部附属病院 薬剤部

S8-2 薬剤師が外来・在宅における消毒薬適正使用を再考する

中川 博雄 長崎大学病院 薬剤部 副薬剤部長

S8-3 細菌・ウイルス検査の実際と応用
～外来・在宅診療を支える Diagnostic Stewardship～

林 秀幸 熊本大学病院 中央検査部 微生物検査室

S8-4 地域における感染対策
～効果的かつ持続可能な个人防护具の適切な選択と使用方法～

真名井理恵 大分大学医学部附属病院 感染制御部副部長、看護師長

7月20日（月・祝） 9:00～10:30

シンポジウム9

第4会場 4F アイボリールーム

オーガナイザー：本田 憲一 宮崎県薬剤師会 副会長

座長：大城 匡史 社会医療法人友愛会 豊見城中央病院 薬剤科 科長

窪田 敏夫 福岡県薬剤師会 常務理事

〔 CKD における薬剤師の連携のあり方を考える 〕

基調講演

S9-PL CKD 治療における連携の重要性～薬剤師への期待

藤元 昭一 宮崎大学医学部医療環境イノベーション講座 特別教授

発表

S9-1 CKD 領域における病薬連携の在り方 —臨床検査値と CKD シールの活用—

三浦 誠 洛和会音羽病院 薬剤部 部長

S9-2 保険薬局における CKD 薬物療法管理の再現性向上に向けた実践 —介入フローと CKD シールの運用—

上池 剛史 そうごう薬局 広原店

7月20日（月・祝） 10:40～12:10

シンポジウム10

第4会場 4F アイボリールーム

オーガナイザー：阿部 一智 宮崎市郡薬剤師会 会長
座長：西村 信弘 福岡県薬剤師会 常務理事
国際医療福祉大学福岡薬学部 教授
牛島 智子 熊本県薬剤師会 常務理事
国家公務員共済組合連合会 熊本中央病院 薬局長

〔 地域フォーミュラリの現在地とこれから～九州山口からの挑戦～ 〕

基調講演

S10-PL 診療報酬改定後の「地域フォーミュラリ」の進捗と展望

今井 博久 日本フォーミュラリ学会 理事長

発 表

S10-1 医薬品供給不安時代における地域フォーミュラリ構築
～地域医療を止めないために～

瀬上 直輝 独立行政法人 地域医療機能推進機構 徳山中央病院
徳山薬剤師会 地域フォーミュラリ推進特別委員会 委員長

S10-2 医療資源が乏しいからこそ導入できた地域フォーミュラリ

浅沼 健一 北部地区薬剤師会 会長

7月20日（月・祝） 9:00～11:30

シンポジウム11

第5会場 4F クリスタルルーム

オーガナイザー：池田 龍二 宮崎大学医学部附属病院 副病院長 教授・薬剤部長
 座長：中野 博文 公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院 薬剤科 薬剤科長
 沼田真由美 鹿児島県薬剤師会 副会長

〔 心不全患者を支える薬物治療管理体制の構築を目指して 〕

基調講演

S11-PL 臓器保護を考慮した心不全薬物治療戦略と管理体制

海北 幸一 宮崎大学医学部内科学講座循環器・腎臓内科学分野 教授

発表

S11-1 急性期から地域へつなぐ心不全患者支援 —退院時情報提供と薬薬連携の取り組み—

大田原由香 公益社団法人宮崎市郡医師会 宮崎市郡医師会病院 薬剤科 主任

S11-2 退院=ゴールからの脱却：地域でつなぎ“気付ける患者”を 育てる心不全セルフケア・モニタリング支援の実践

大津 友紀 福岡大学薬学部／福岡大学病院 薬剤部 助教

S11-3 心不全患者を支える緩和ケアと地域連携における薬剤師の役割

畑中 真理 宮崎大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤管理指導室長

S11-4 慢性心不全患者に対する地域薬局での調剤後フォローアップの実践

渡邊 雅紀 さと薬局

7月20日（月・祝） 9:00～11:30

シンポジウム12

第6会場 2F ファウンテンルーム

オーガナイザー・座長：伊東 健一 宮崎県薬剤師会 常務理事
日本くすりと糖尿病学会九州沖縄 NW 委員会
座長：濱野 峰子 大分赤十字病院 薬剤部 副部長
日本くすりと糖尿病学会九州沖縄 NW 委員会

〔 糖尿病治療の継続的フォロー 〕

基調講演

S12-PL 多様化・複雑化する糖尿病の薬物療法

上野 浩晶 宮崎大学医学部内科学講座 血液・糖尿病・内分泌内科学分野 講師

発 表

**S12-1 外来がん患者における糖尿病治療の継続的フォローと
薬剤師の役割**

石橋 幸子 佐賀大学医学部附属病院 薬剤部

**S12-2 成長とともに続く患者支援
～小児期から成人期までの薬剤師の関わり～**

外間 登 琉球大学病院 薬剤部 薬剤主任

**S12-3 地域薬局薬剤師による継続的な生活支援と信頼関係構築が
糖尿病患者の治療継続に与える影響**

榎園 真 有限会社 朋友薬局 代表取締役

S12-4 糖尿病治療の継続的フォローに認定資格は必要か？

本間 三絵 日本くすりと糖尿病学会 理事
長崎県薬剤師会 疾病対策委員会
済生会長崎病院 薬剤部

7月20日（月・祝） 9:00～11:30

シンポジウム13

第7会場 2F オーチャードルーム

オーガナイザー：山元 貴博 宮崎県薬剤師会 常務理事
座長：秋吉 隆治 長崎県薬剤師会 専務理事
岩切 智美 宮崎大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

〔 地域と共に育む薬学教育 〕

基調講演

S13-PL 地域医療を支える薬剤師教育のこれからと改訂モデル・コア・カリキュラム

成重 賢司 福岡県薬剤師会 副会長

発表

S13-1 地域医療を意識した病院実務実習の取り組み

谷口 公章 独立行政法人地域医療機能推進機構（JCHO）宮崎江南病院 副薬剤部長

S13-2 地域連携と個別最適化を軸とした薬局実務実習体制の構築 －2028年新コアカリ対応実務実習を見据えた沖縄県での取り組み－

佐藤 雅美 沖縄県薬剤師会 薬学生実務実習受入委員会担当理事

S13-3 コロナ禍のスタート、手探りで迎えた5回目実務実習、その評価と改善

恵谷 誠司 山陽小野田市立山口東京理科大学薬学部 教授

パネリスト

前崎 一姫 九州医療科学大学 薬学部6年

病院薬局協議会／学術フォーラム

7月19日（日） 14:30～15:00

病院薬局協議会

第 5 会場 4F クリスタルルーム

座長：菅田 哲治 大分県病院薬剤師会 会長
北原 隆志 山口県病院薬剤師会 会長

1. 開会のことば

宮崎県病院薬剤師会 会長 池田 龍二

2. 委員長挨拶

九州山口病院薬局協議会委員長 中村 克徳

3. 採択議案趣旨説明

1) 長崎県：

採択議案・宿題委託のサステナブルな実施に向けた効率化の検討
長崎県病院薬剤師会 坂元 利彰

2) 熊本県：

経口抗がん薬レジメン管理体制・処方鑑査と保険薬局との
情報共有についての現状調査
熊本県病院薬剤師会 合澤 啓二

4. 宿題委託議案趣旨説明

宮崎県：

非薬剤師の業務拡大（展開）における病院薬剤師の業務内容の変化について
宮崎県病院薬剤師会 平原 康寿

5. 閉会のことば

大分県病院薬剤師会 副会長 伊東 弘樹

7月19日（日） 15:00～17:00

学術フォーラム

第5会場 4F クリスタルルーム

座長：島ノ江千里 佐賀県病院薬剤師会 会長
有馬 純子 鹿児島県病院薬剤師会 会長

[次世代医療を切り拓く薬剤師の挑戦 — 専門性の進化と人材育成・地域連携 —]

基調講演

薬剤師の軌跡と未来 — 専門性の進化が拓く次世代医療への道 —

武田 泰生 一般社団法人 日本病院薬剤師会 会長

採択議案報告

1) 山口県： 電子処方箋の普及推進を目的とした問題点抽出に関するアンケート調査

佐藤 真也 山口県病院薬剤師会

2) 沖縄県： 九州・山口地区における病院薬剤師人材育成の取り組みに関する現状調査

菊山 史博 沖縄県病院薬剤師会

宿題委託報告

佐賀県： 九州山口地区における病院薬剤師の確保・派遣の必要性に関する現状調査

祖川倫太郎 佐賀県病院薬剤師会

学生フォーラム

7月19日（日） 14：30～16：00

学生フォーラム

第4会場 4F アイボリールーム

オーガナイザー：木村 博昭 九州医療科学大学薬学部薬学科衛生薬学講座 教授
司会：杜若 佑馬 株式会社 PERIDIA 代表取締役
蓮薬局 顧問
田中 彩佳 宮崎県薬剤師会 わかば委員会 常務理事
宮崎市郡薬剤師会 みらいファーマ 理事

[宮崎で学ぶ未来の薬剤師 ～実務実習が育む薬剤師の力～]

実務実習で感じた薬剤師に求められる能力

前崎 一姫 九州医療科学大学 6年

実務実習を通して考える薬剤師の役割 ～患者さんとの関わりから得た学び～

大野 暖奈 崇城大学 5年

薬局実務実習と調剤報酬改定から考えるこれからの薬局・薬剤師像

高山 彩香 山口東京理科大学 5年

実習で学んだ薬剤師の役割と将来像

玉城 桃花 九州医療科学大学 6年

実務実習を通して考えた薬剤師の役割と私が目指す薬剤師像

平原 衣梨 崇城大学 5年

実務実習で学んだ薬剤師の役割と目指す薬剤師像

中山祐美絵 九州医療科学大学 6年

共催セミナー／モーニングセミナー

7月19日（日） 12:20～13:10

共催セミナー 1

第 1 会場 4F 天瑞

共催：ミヤリサン製薬株式会社

座長：平原 康寿 宮崎大学医学部附属病院 薬剤部 副薬剤部長

〔 プロバイオティクスの歴史と酪酸菌（宮入菌）の医学への応用 〕

講師：神谷 茂 杏林大学 名誉教授／ミヤリサン製薬株式会社 メディカルアドバイザー

7月19日（日） 12:20～13:10

共催セミナー 2

第 2 会場 4F 天樹

共催：大塚製薬株式会社
ニュートラシューティカルズ事業グループ

座長：長田 敦子 二葉薬局 松橋 管理薬剤師

〔 手指の疾患の原因と治療 ～使いすぎだけではない痛みの原因～ 〕

講師：大田 智美 宮崎大学医学部整形外科 病院講師

7月19日（日） 12:20～13:10

共催セミナー 3

第 3 会場 4F 天葉

共催：東和薬品株式会社

座長：阿部 一智 宮崎市郡薬剤師会 会長

〔 施設を越え、地域を繋ぐ「共創」の医療 ～薬剤師のタスクシフトとヘルスケアパスポートが創り出す・次世代地域医療モデル～ 〕

講師：池田 龍二 宮崎大学医学部附属病院 副病院長 教授・薬剤部長

7月19日（日） 12:20～13:10

共催セミナー4

第4会場 4F アイボリールーム

共催：九州医療科学大学大学院 医療薬学研究科

座長：大倉 正道 九州医療科学大学大学院 医療薬学研究科 教授
 緒方 賢次 九州医療科学大学大学院 医療薬学研究科 教授

〔薬剤師も学位取得を目指そう！
 「薬剤師として働きながら、大学院で学ぶという選択」
 ―社会人大学院生が語る研究・仕事・生活のリアル―〕

大学院での学びと薬局薬剤師としての仕事の両立

講師：稲永 啓医 九州医療科学大学大学院 医療薬学研究科 大学院生
 有限会社平和堂調剤薬局

社会人大学院生の生活・研究について

講師：古賀 歩 九州医療科学大学大学院 医療薬学研究科 大学院生
 さとかん薬局 山月店

県外で病院薬剤師として勤務しながら取り組む大学院での研究活動

講師：菊池 快斗 九州医療科学大学大学院 医療薬学研究科 大学院生
 医療法人善昭会オアシス病院グループ

7月19日（日） 12:20～13:10

共催セミナー5

第5会場 4F クリスタルルーム

共催：株式会社 ノベファーマシー

座長：山下美紀子 延岡市西臼杵郡薬剤師会 会長

〔いまこそ本気で知る！日本の薬局の「ガラパゴス」を脱する世界的知識〕

講師：木戸 宏幸 株式会社CKファーマシスト 代表取締役社長

7月19日（日） 12:20～13:10

共催セミナー6

第6会場 2F ファウンテンルーム

共催：株式会社医学アカデミー

座長：増田 誠也 株式会社医学アカデミー

〔「薬育」の視点が変える、薬剤師の地域活動 ～地域のためとこれからの学び～〕

講師：小路 晃平 NPO 法人 日本薬育研究会 代表／つきの薬局 管理薬剤師

7月19日（日） 12:20～13:10

共催セミナー7

第7会場 2F オーチャードルーム

共催：日医工株式会社

座長：島ノ江千里 佐賀大学医学部附属病院 薬剤部 教授・副病院長・薬剤部長

〔薬剤師が知っておきたい感染症トピックス －治療・予防・啓発を実践するために－〕

講師：矢野 貴久 島根大学医学部附属病院 薬剤部 教授・薬剤部長

7月20日（月・祝） 8:00～8:50

モーニングセミナー

第2会場 4F 天樹

共催：エーザイ株式会社

座長：池田 龍二 宮崎大学医学部附属病院 教授 薬剤部長

〔適切な睡眠習慣と不眠症治療 －宮崎大学の対策を踏まえて－〕

講師：平野 羊嗣 宮崎大学医学部 臨床神経科学講座 精神医学分野 教授